

## 課題分析と課題提起

「福祉先進都市・東京の実現に向けた  
地域包括ケアシステムの在り方検討会議」

# 東京の課題と展望

一般社団法人  
未来医療研究機構  
代表理事  
長谷川敏彦  
20150708

0

自己・課題

紹介

# 支援した主要医療政策

## 老人保健課補佐時代

1986 寝たきり老人ゼロ作戦 (予防)

## 国立医療・病院管理研究所 医療政策研究部長時代

1998 健康日本21基本概念 (予防)

2002 医療安全事故防止政策 (経営)

2003 患者満足の測定 (経営)

## 国立保健医療科学院 政策科学研究部長時代

2003 スリランカ国国家医療計画 (制度)

2004 日本地域医療計画新概念 (制度)

## 日本医科大学 医療管理学教授時代

2006 医師必要数推計 (資源)

2007 診療情報提供制度 (資源)

2012 多摩ケアサイクルプロジェクト (全体)

## 未来医療研究機構

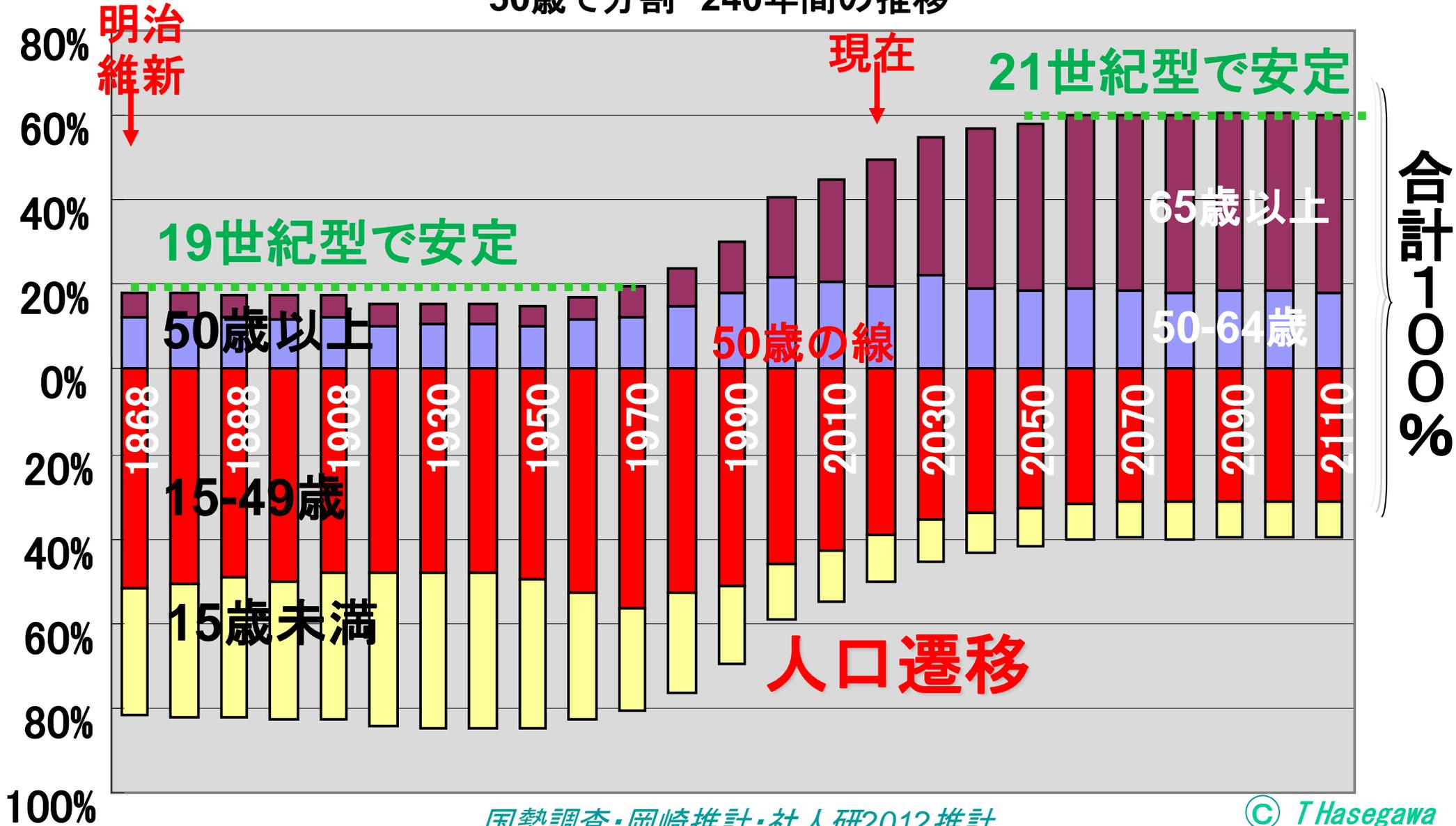
2014 滋賀19市町地域包括ケア需要分析プロジェクト

2015 東京都・愛知県の大都市、秋田山形兵庫島根地方都市地域ケアの研究

**日本は別の国に！**

# 人口遷移論

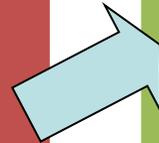
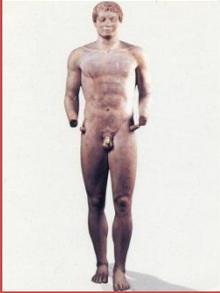
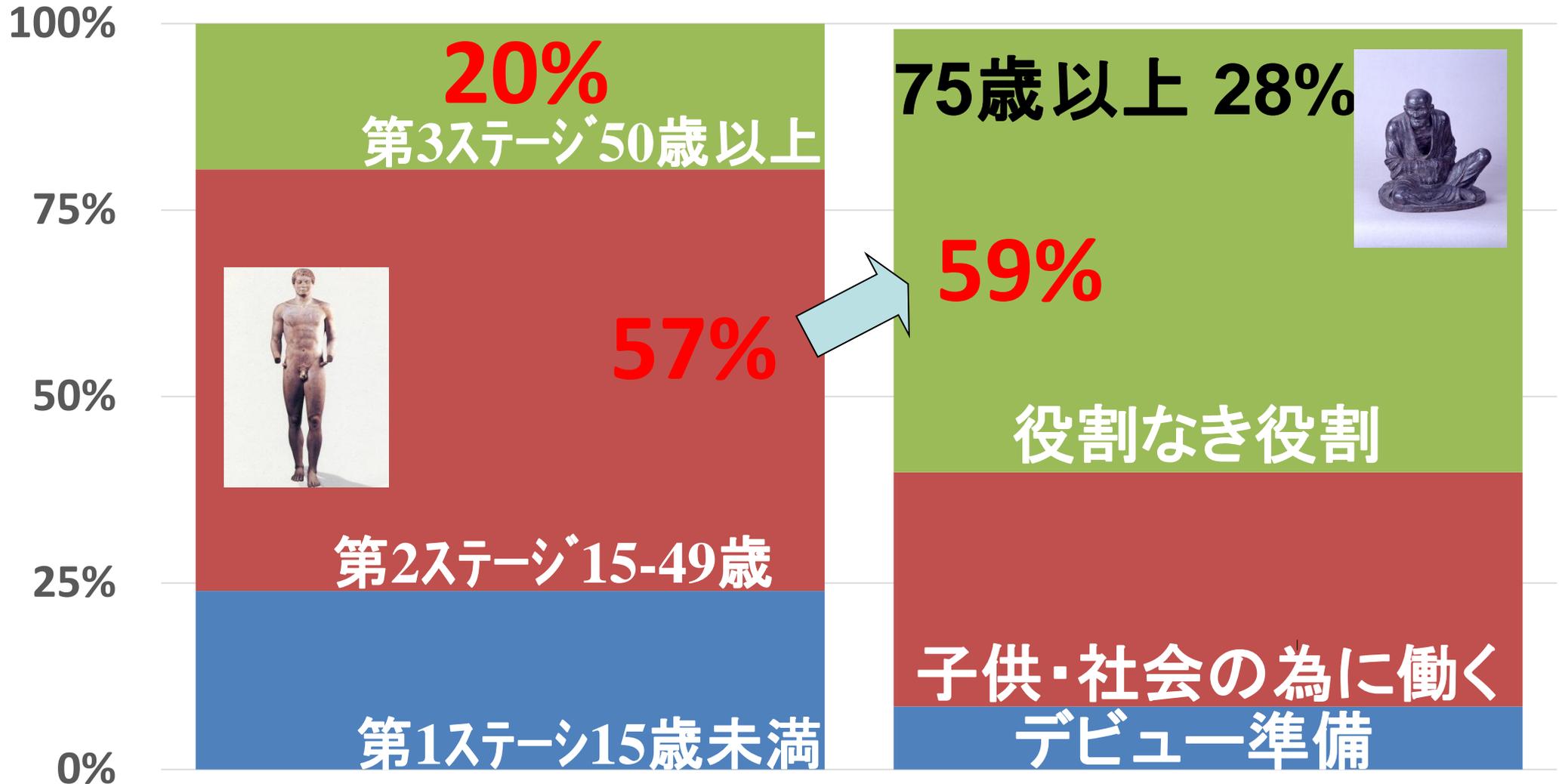
50歳で分割 240年間の推移



# 別の国

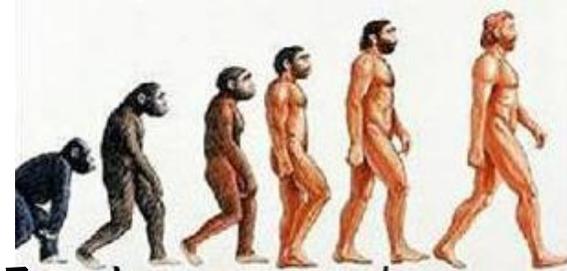
1970

2060



# 生命進化の歴史

その時  
65歳以上が40%  
75歳以上が28%  
有り得ない社会の  
創造！



6500万年前  
原哺乳類

2.5億年前  
恐竜生息  
ティラノサウルス



2100万年前  
人類誕生  
寒冷化

恐竜大絶滅

5億年前  
多細胞生物  
カンブリア紀  
アノマロカリス

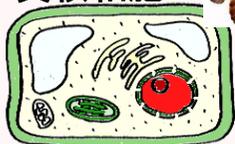


生物大絶滅

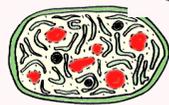


種の爆発

25億年前  
真核細胞



35億年前  
原核細胞



43億年前  
最古の岩石  
スミソニアン博物館



38億年前  
生命の痕跡  
スミソニアン博物館

46億年前 地球誕生

137億年前 ビッグバン

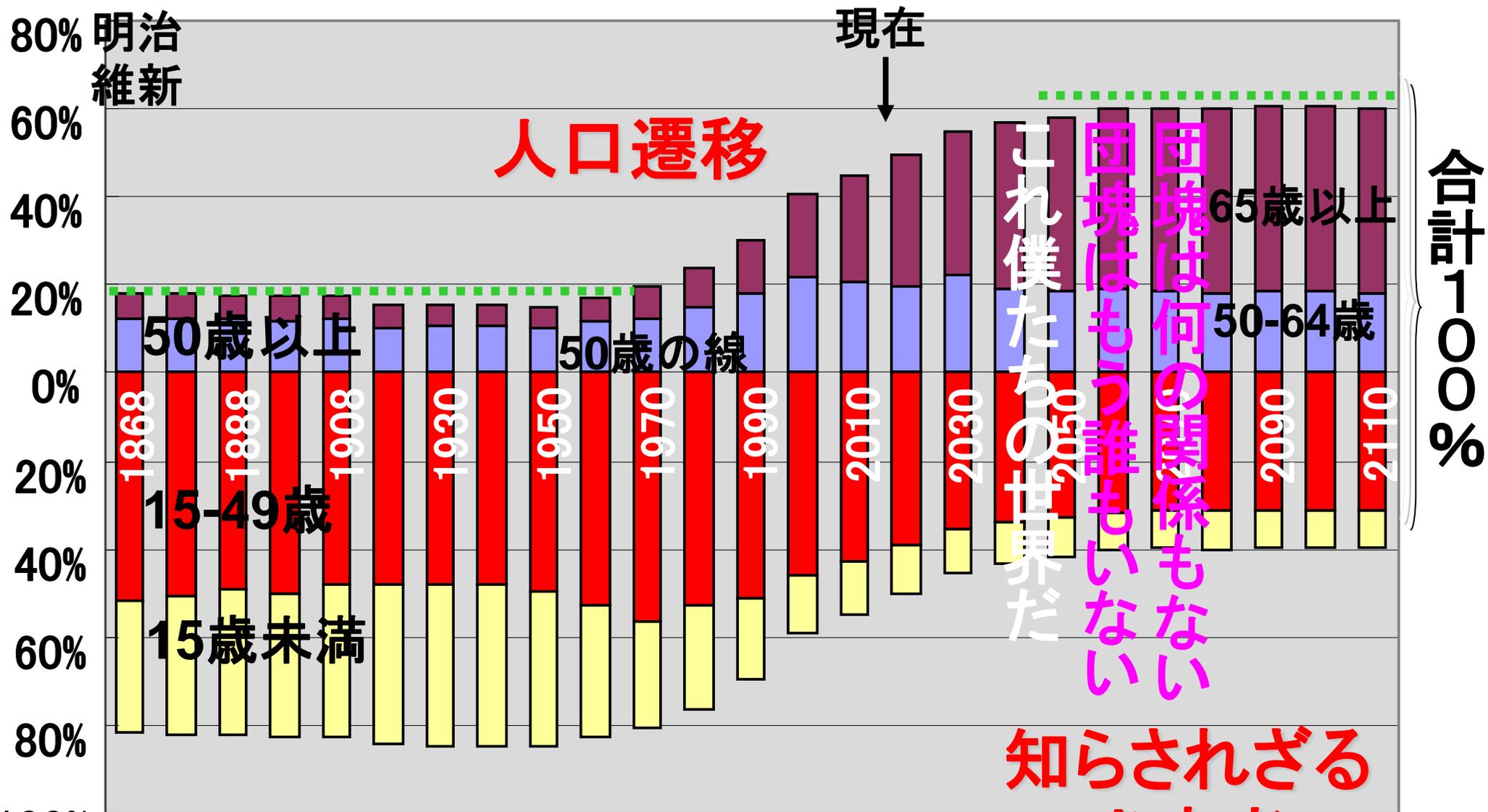
あと10年で  
生殖後人口が  
半数以上  
(自然界では、  
動物は、通常、  
生殖年齢を終え  
ると死ぬ)



# 私の研究助手 日渡健介君 28歳が言うには

友人に高齢者問題を話しても誰も関心がない  
「高齢問題は**高齢者の問題**よね。今の高齢者、団塊世代が考えるべきよ。」

# ところがこの図を見せると 若者は顔色が変わる！



想像絶す21世紀型未来社会

バックキャストが必要

ステップ1. 2060年のあるべき未来像を描く

未来は断絶的



ステップ2. 2060年に到達するため  
2013年に何をすべきか考える

フォーキャストは危険！

ステップ3. あるべき姿に向けて一歩ずつ前進する

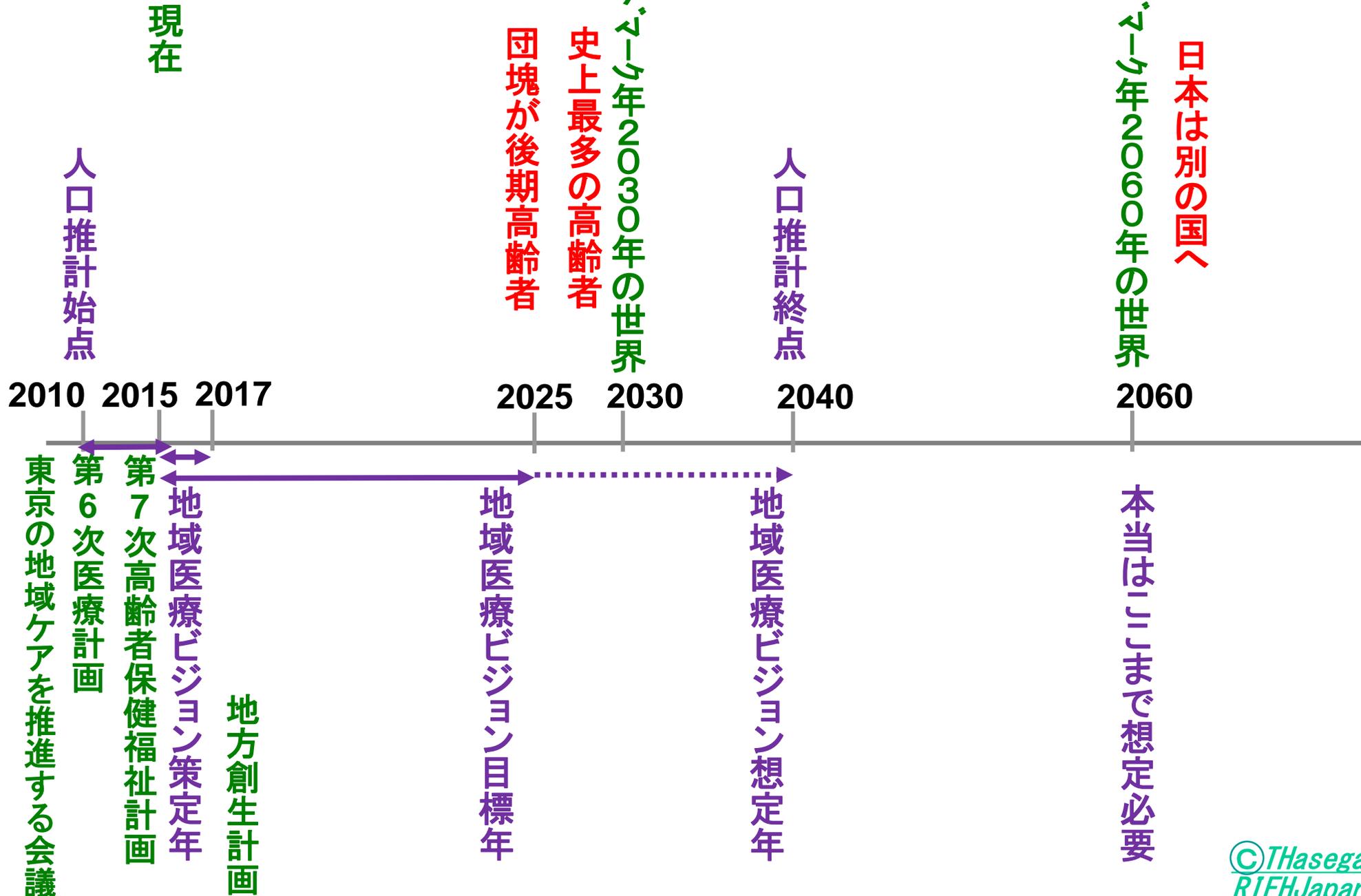
2010

2030

2060



# 未来へのロードマップ



# 本日テーマ3つ

## 1. 東京の国際的歴史的的位置

人類初体験「老いる都市」の実験を

## 2. 50歳以上が60%を占める社会で

すべての高齢者に居場所を

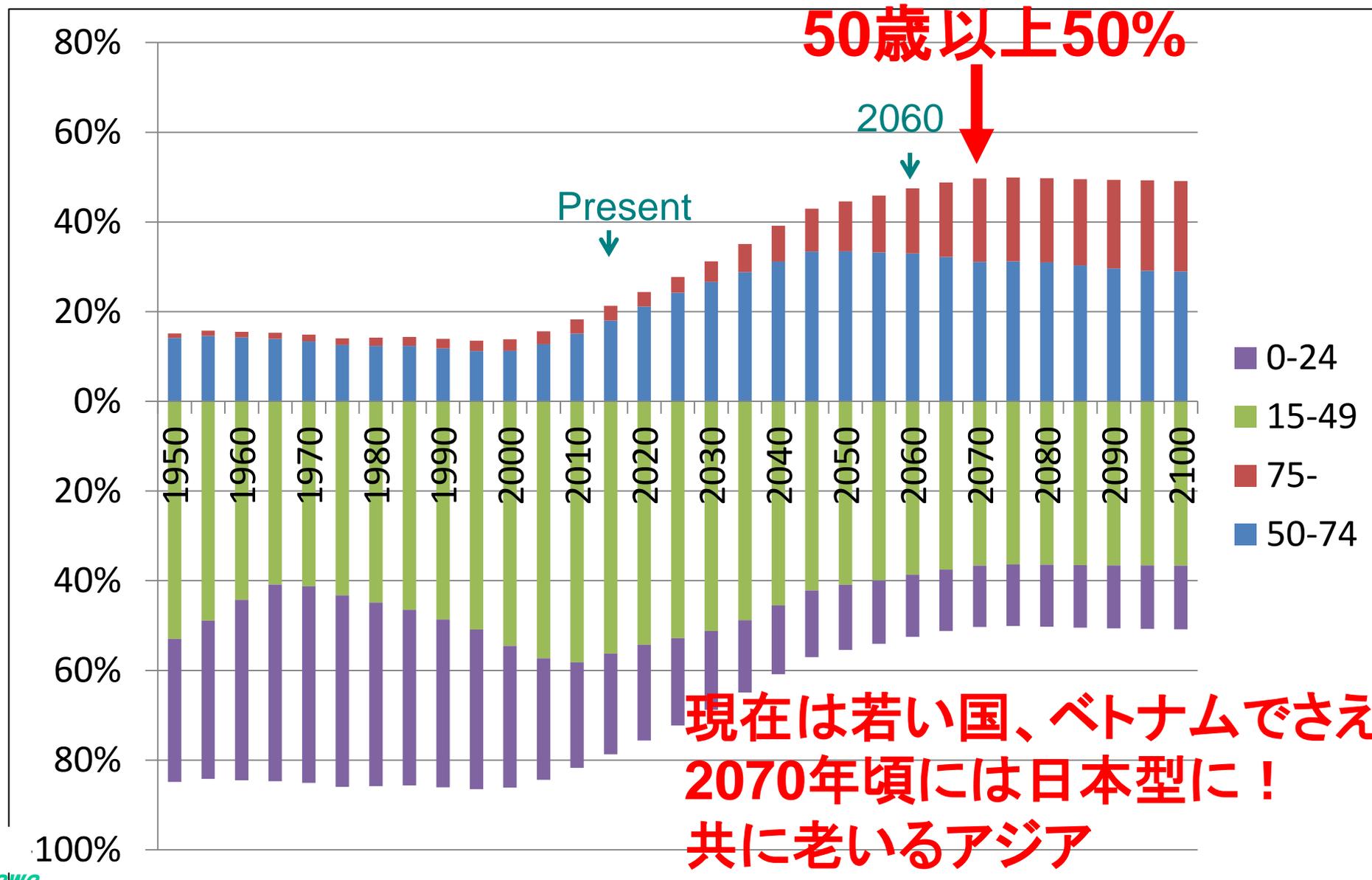
## 3. 東京には多様な市区町村

需要と地域特性の総合的分析を

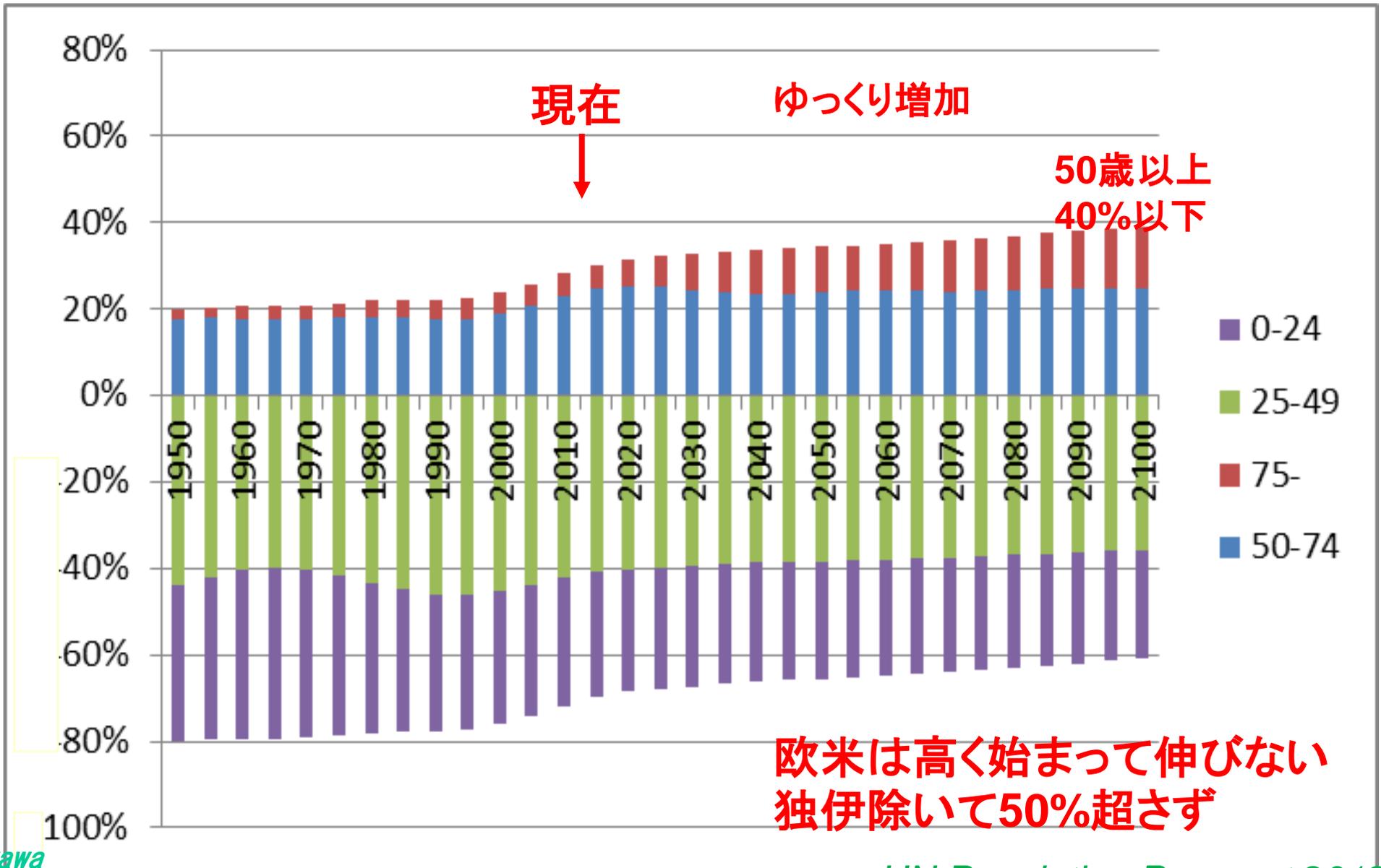
I

東京の位置

# ベトナム 1950-2100



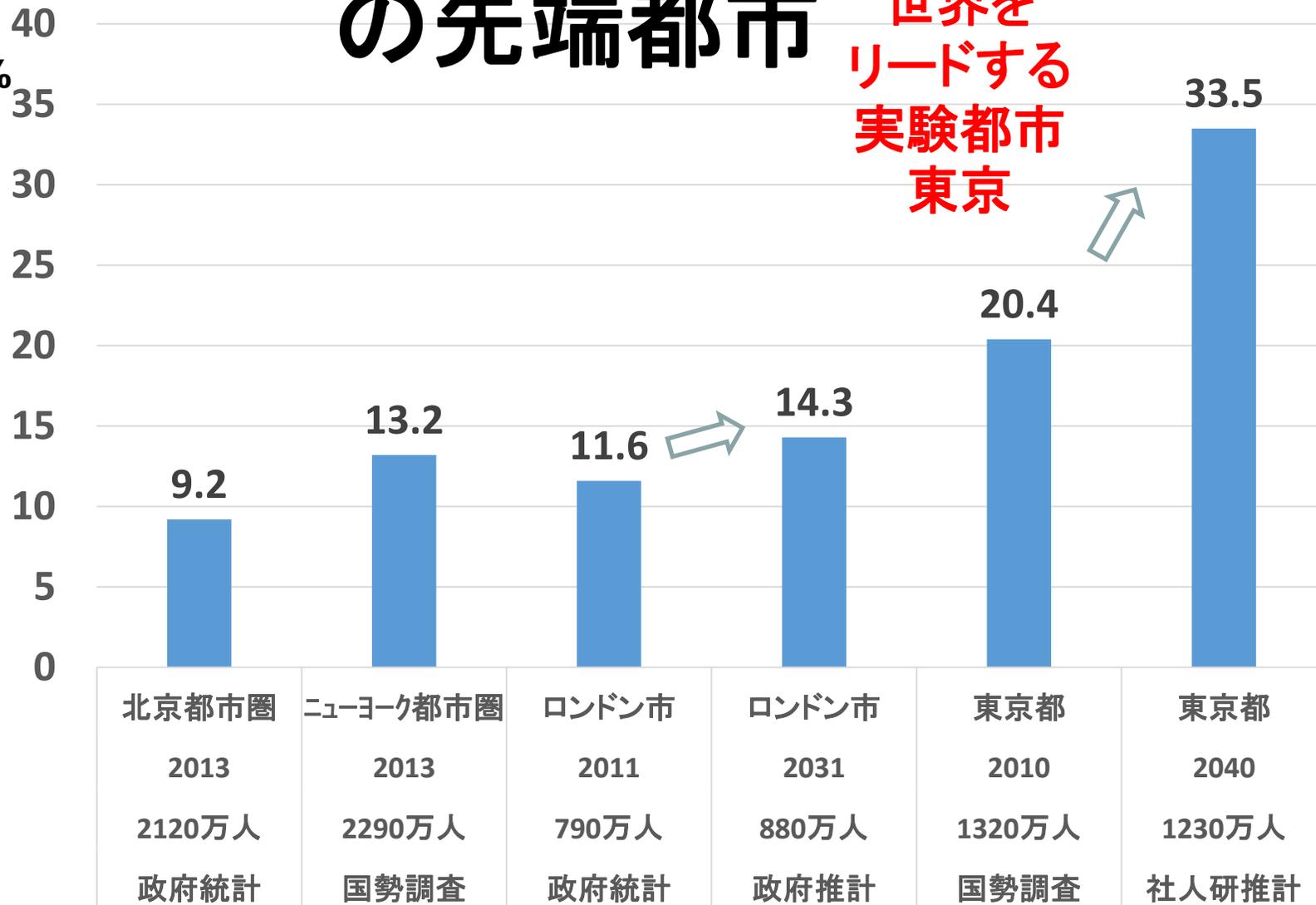
# 米国 1950-2100



# 人類初の体験「老いる都市」 の先端都市

世界を  
リードする  
実験都市  
東京

65歳以上  
人口割合%



オリンピック  
で世界に  
成果を  
発信！

# 共に老いるアジア

これから大都市が  
急速に高齢化

世界は熱い眼差しで  
東京を見ている

日本を  
追って  
すぐに

ソウル  
1000万人

東京

世界をリード

日本を  
追って  
意外に  
速く高齢化

北京  
1960万人

上海  
1430万人

香港  
720万人

バンコク  
830万人

台北  
270万人

カラチ  
930万

デリー  
990万人

ムンバイ  
1200万人

意外と速い  
タイベトナム

ホーチミン  
300万人

シンガポール  
540万

高齢化は日本を  
追い越す勢い

各都市圏人口 総務省「世界の統計 2013」

# Ⅱ

すべての高齢者  
に居場所を

# 21世紀領域群

領域1

人生

長寿革命:第三期に重点移行

領域2

家族

結婚革命:未婚・高齡独居増

領域3

列島

列島収縮:郊外高齡化・末端減

領域4

労働

經濟轉換:高齡者が若者支援

領域5

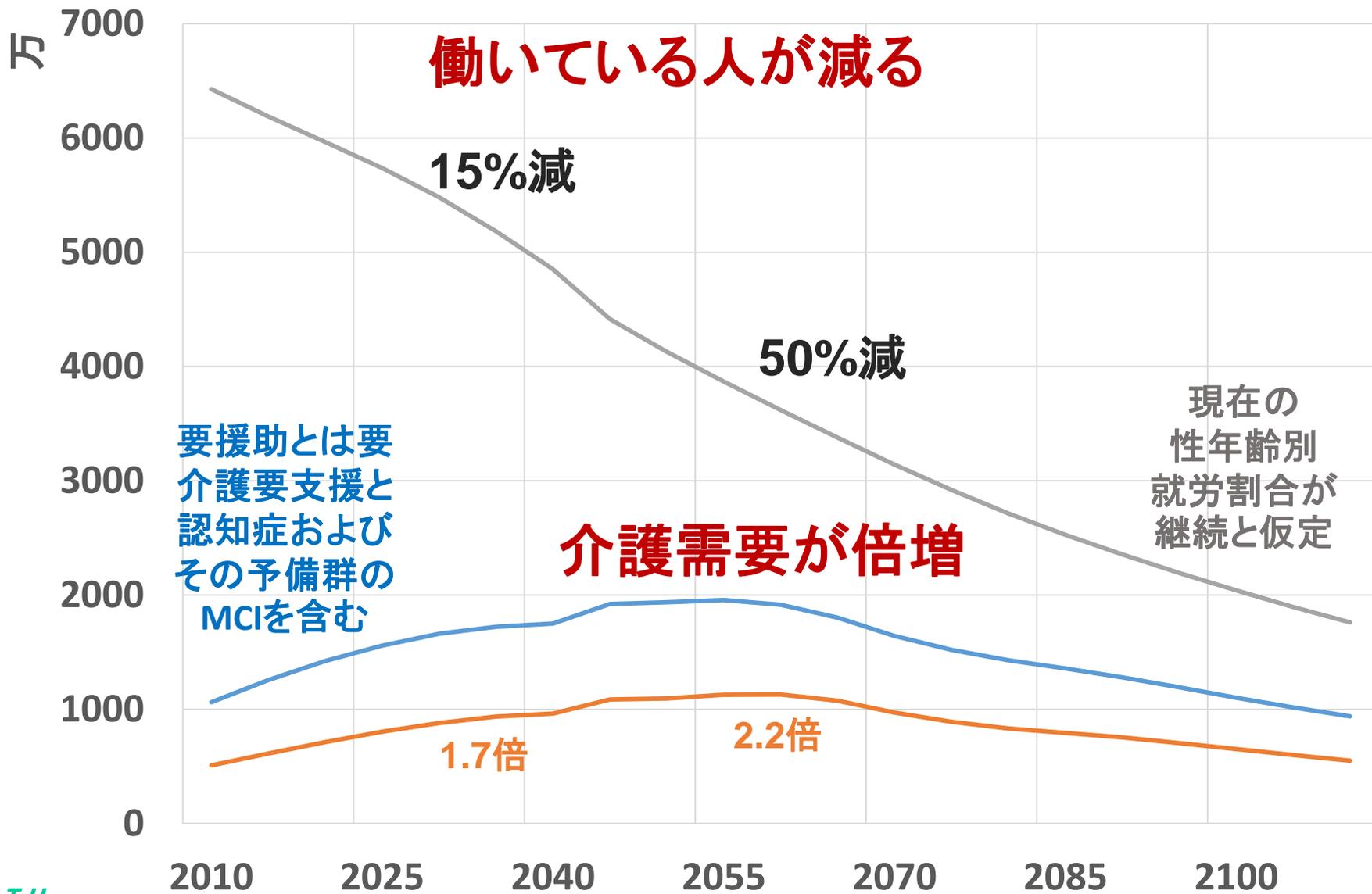
疾病

疾病轉換:介護急増・医療轉換

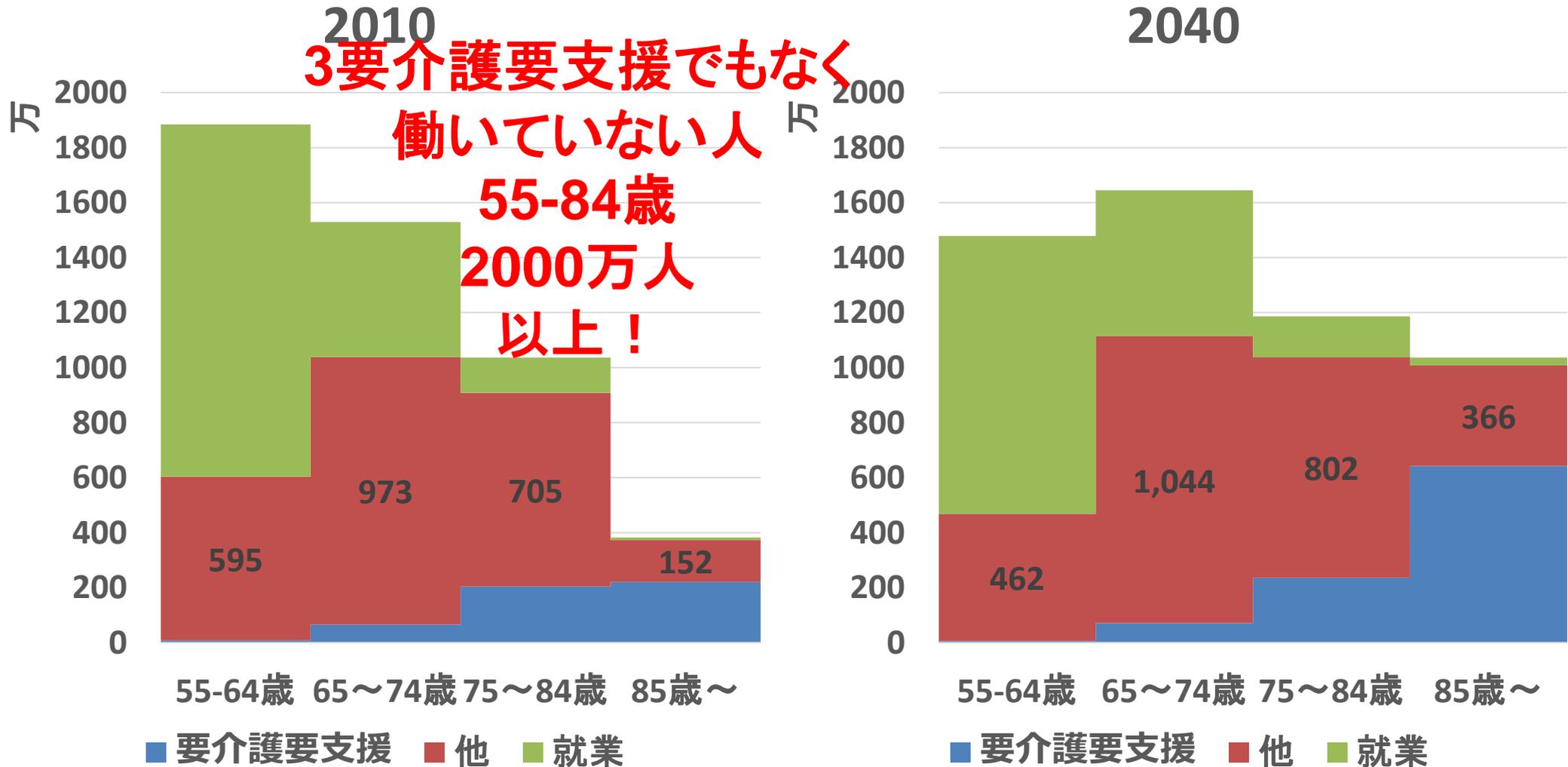
人口遷移

**労働力大変化！**

# 介護需要と労働力

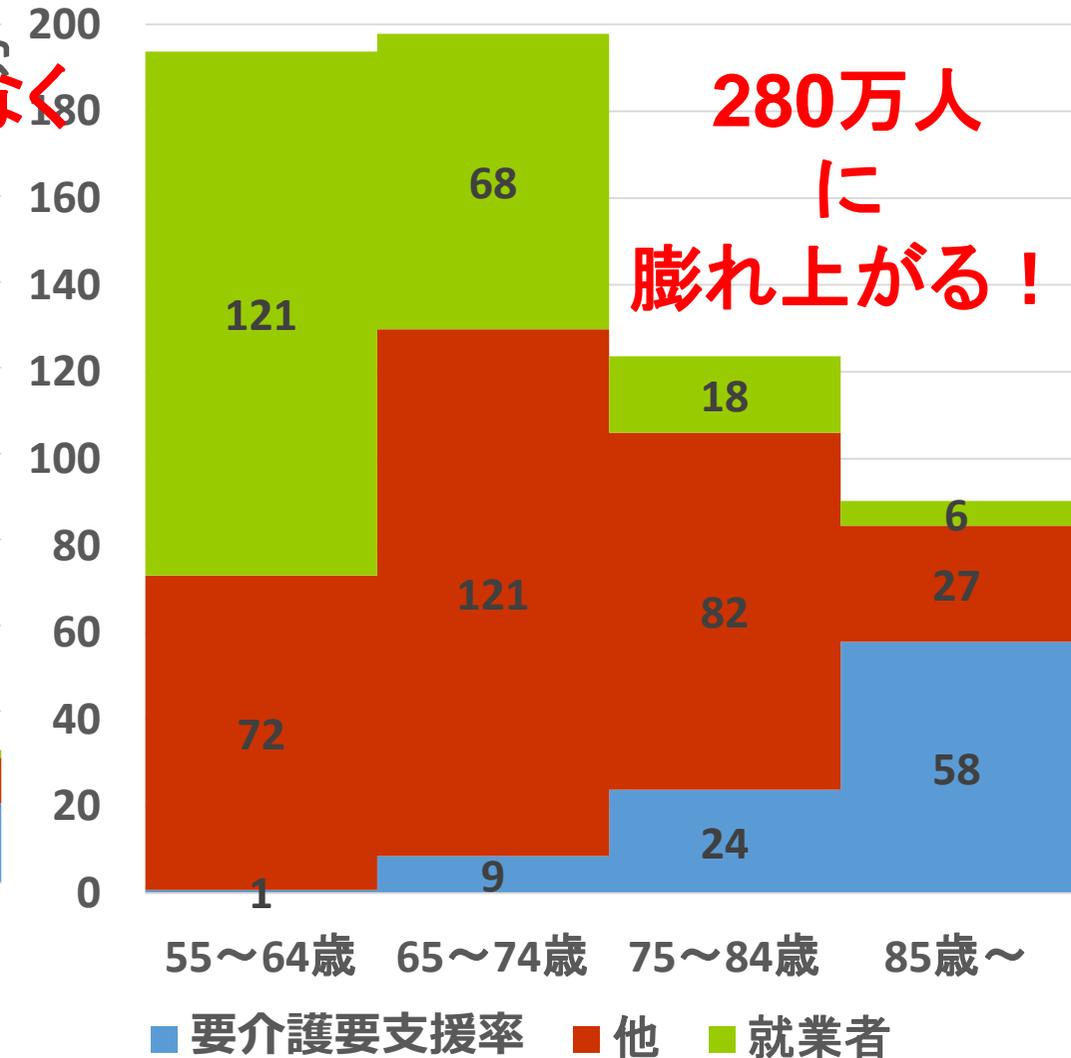
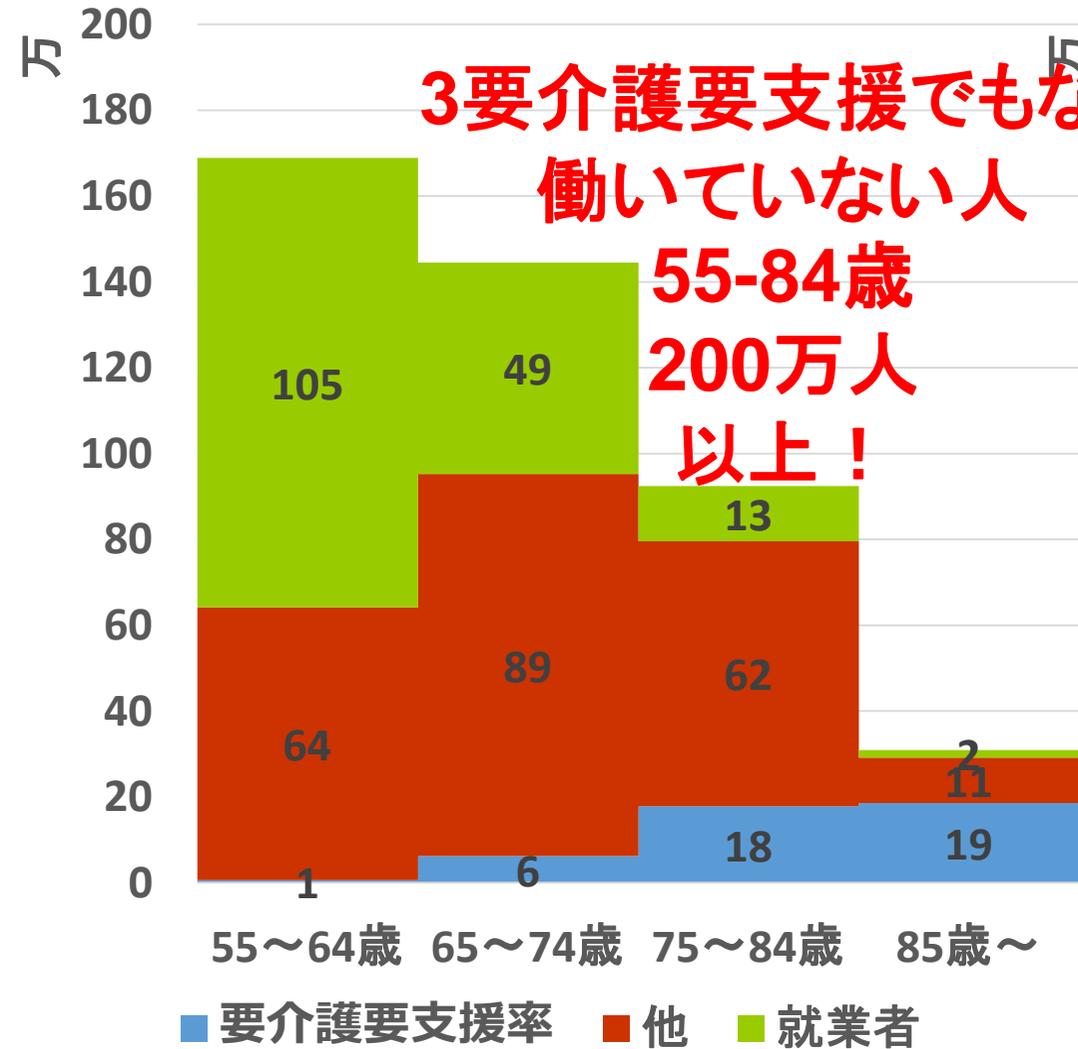


# 3様態 年齢階級別 全国



性年齢別率は一定、要介護要支援には就業なしと仮定  
 国勢調査2010、介護給付費実態調査2010.11、社人研人口推計2012を応用

# 3様態 年齢階級別 東京



性年齢別率は一定、要介護要支援には就業なしと仮定  
 国勢調査2010、介護給付費実態調査2010.11、社人研人口推計2012を応用

答えはまちづくり！

# もうこれしかない

新しい社会の  
実験都市

増える未婚

高齢独居者

減る人口

減る働き手

増える介護

まちが家族に

高齢者が若年  
者を支える

地域の力で

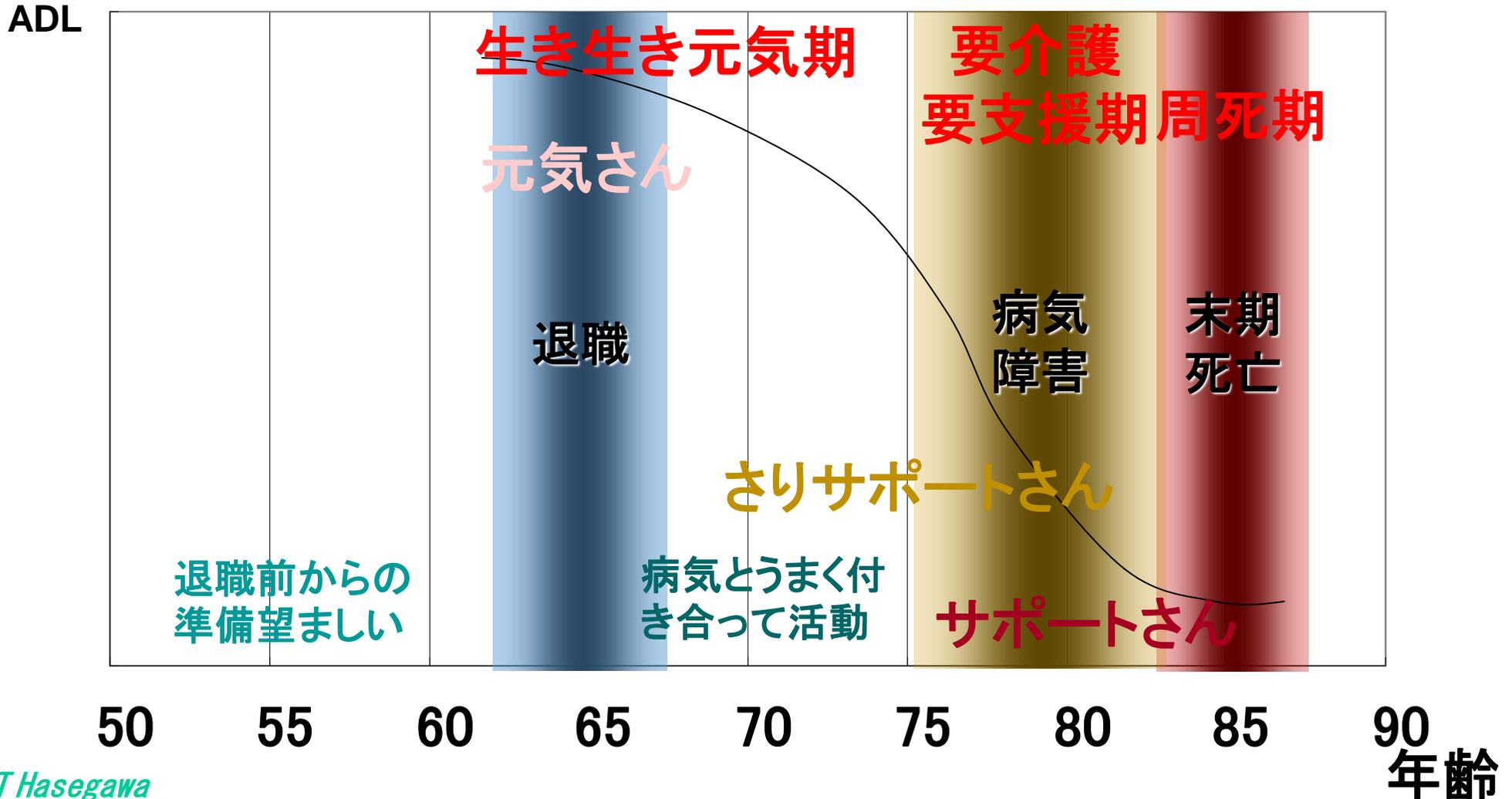
生き生き元気に  
楽しい一生

まちづくり

居場所づくり

# 長寿革命で出現

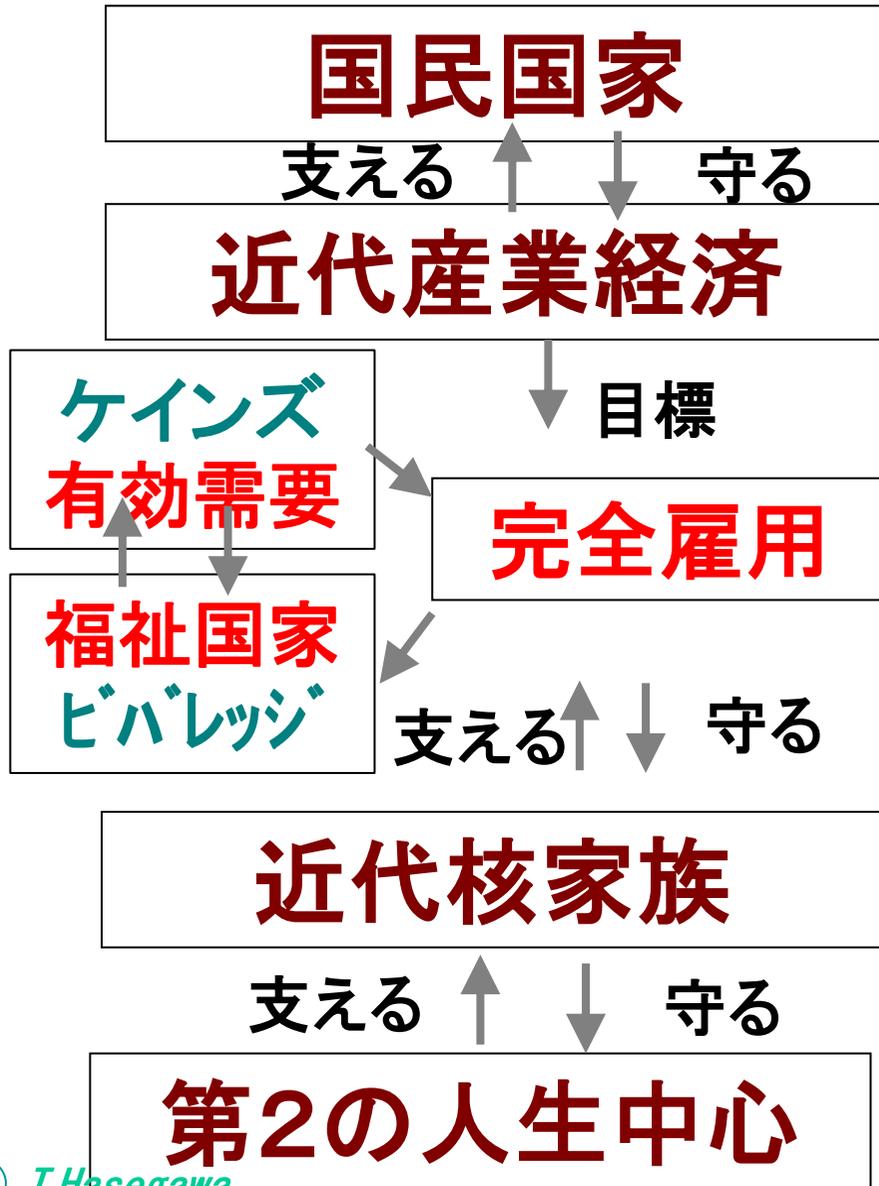
## 第3の人生 男性 退職者の場合



# 20世紀社会



# 21世紀社会



Ⅲ

多様な東京

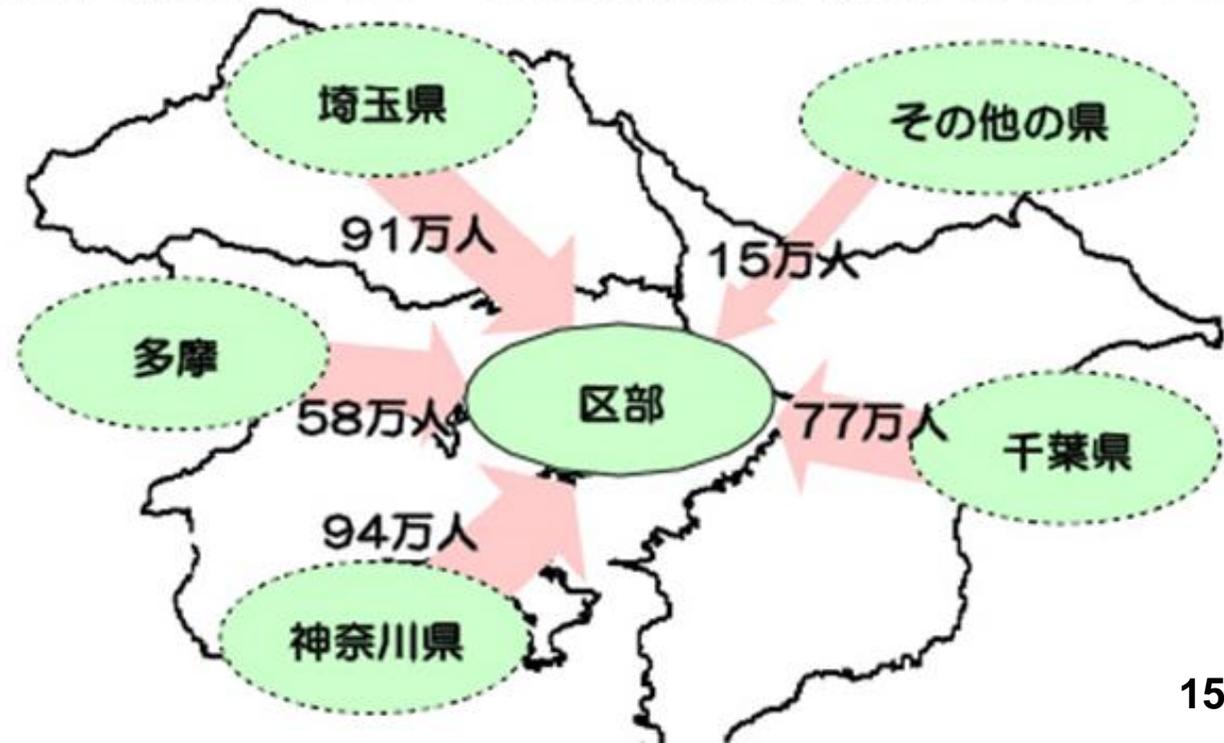
東京の未来

# 郊外から都心に通勤

都心23区800万人に  
 (主要12区では260万人)  
 300万人昼間流入  
 この10年で減少し  
 駅前でぶらぶら



<居住地別 区部への昼間流入人口(2005年)>

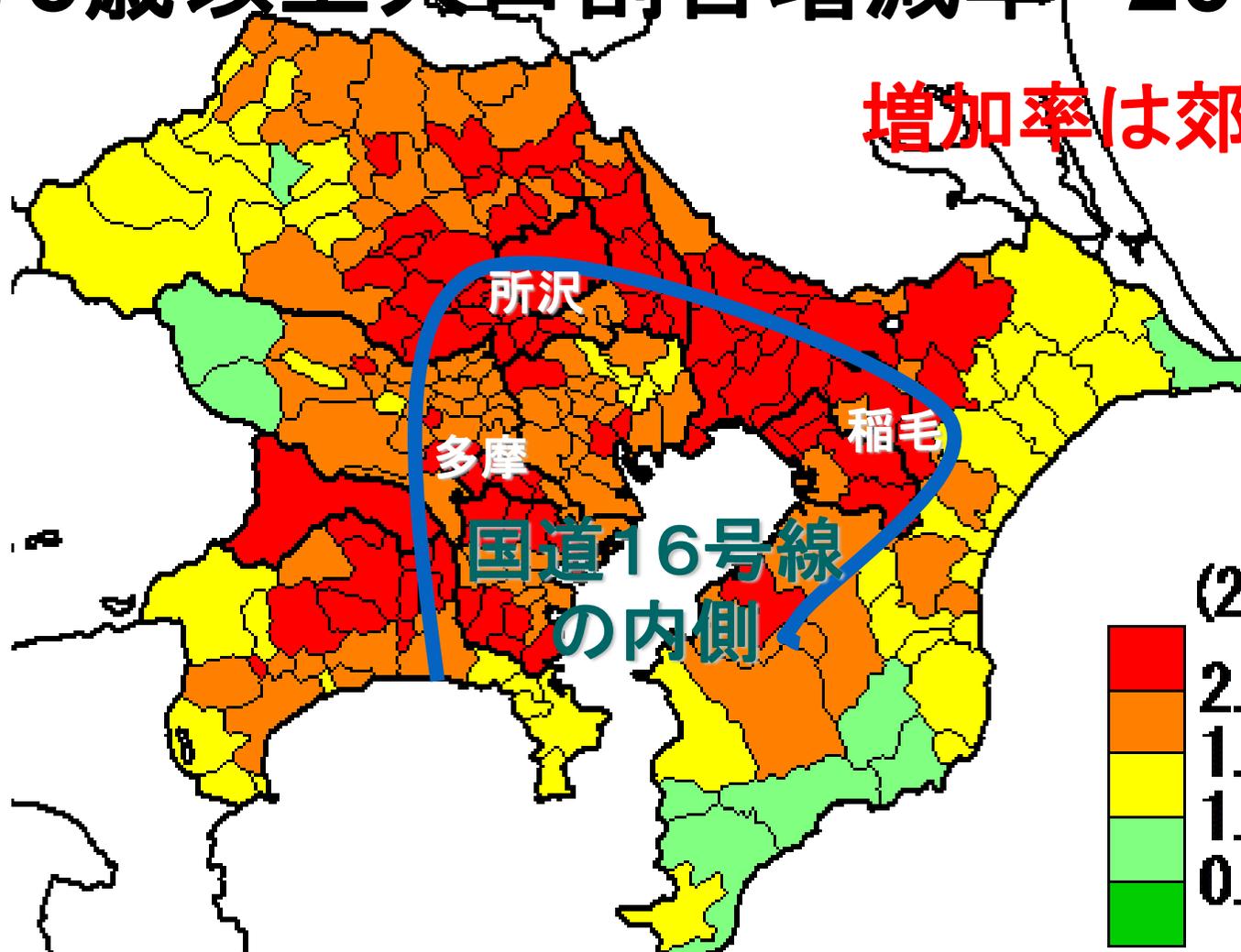


高度経済成長期  
 郊外にニュータウン

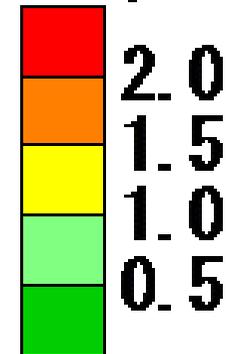
# 首都圏

## 75歳以上人口割合増減率 2040/2010

増加率は郊外で大きい！



(2040/2010)

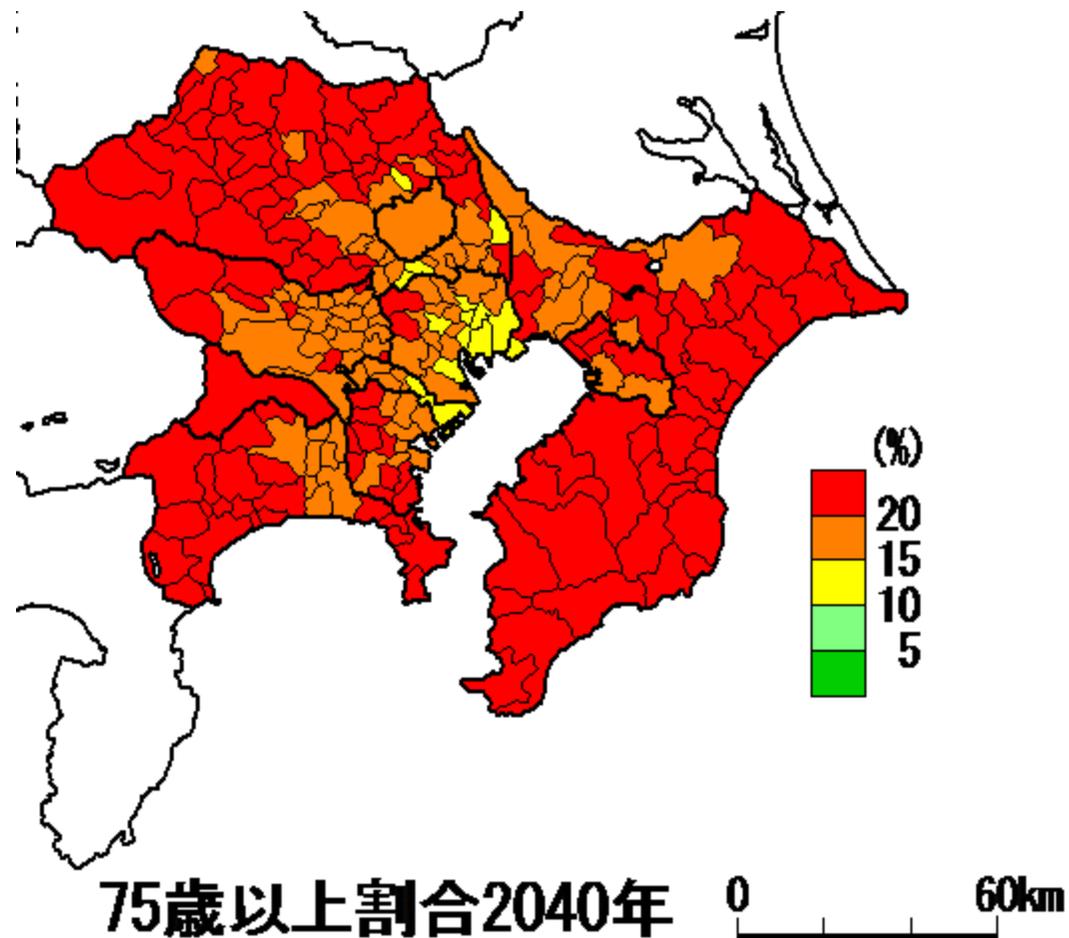
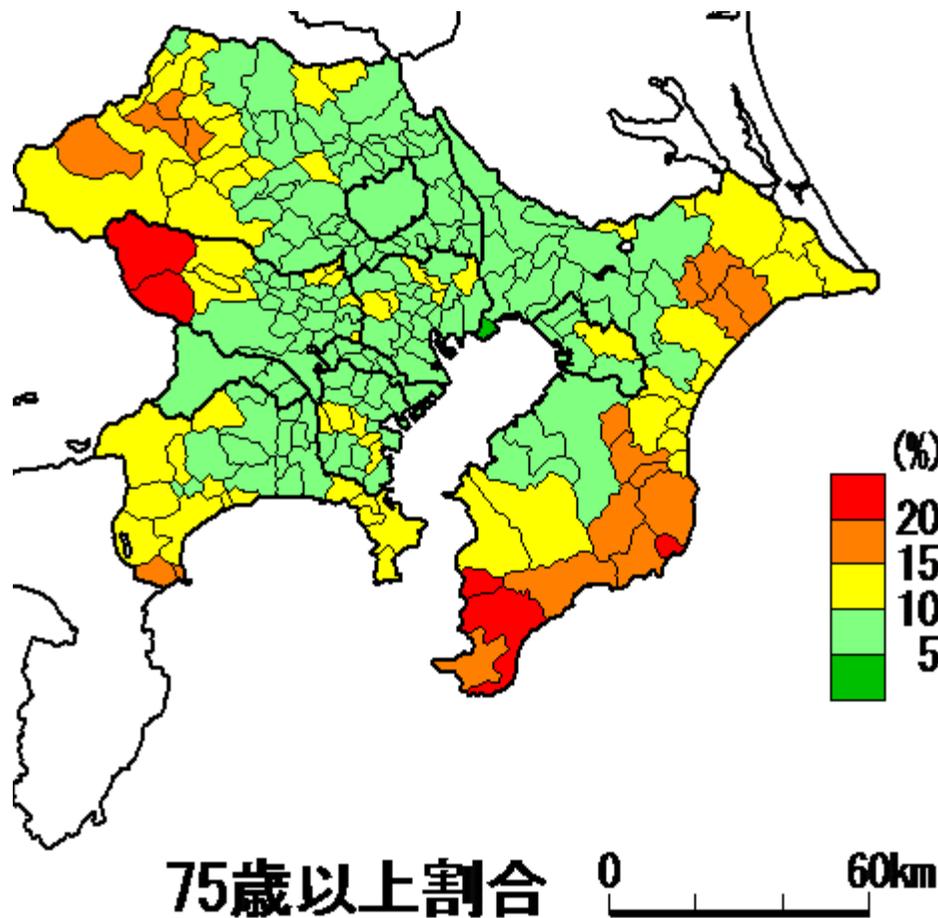


0

60km

## 75歳以上増減率

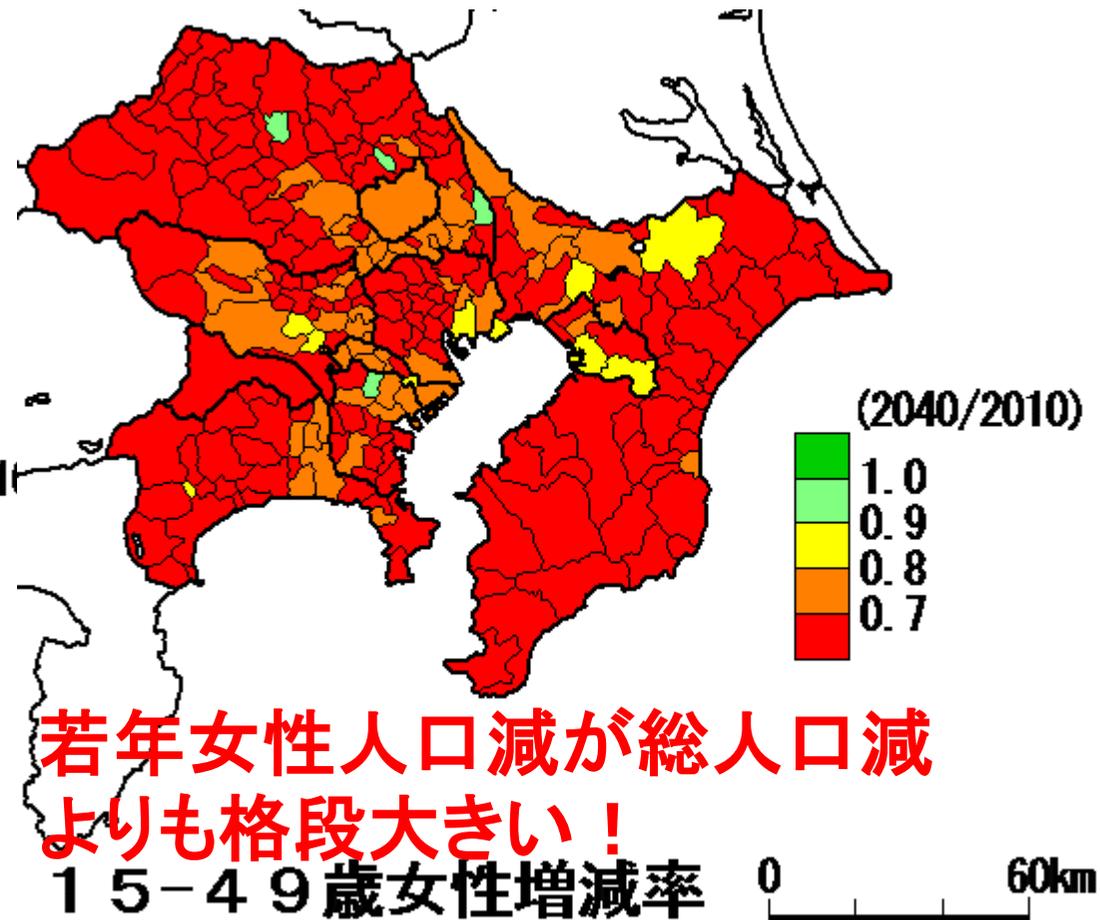
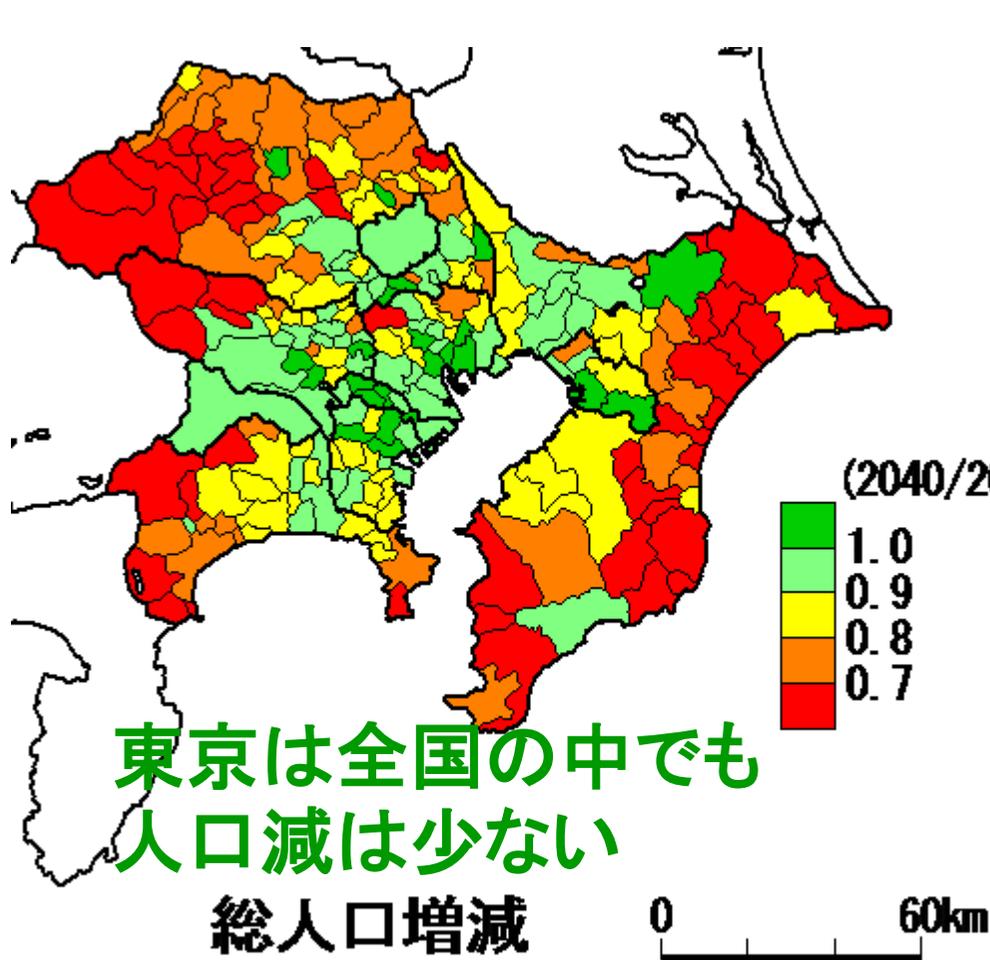
# 75歳以上人口割合予測 2010 2040



**後期高齢者割合は30年で激増！**

# 首都圏

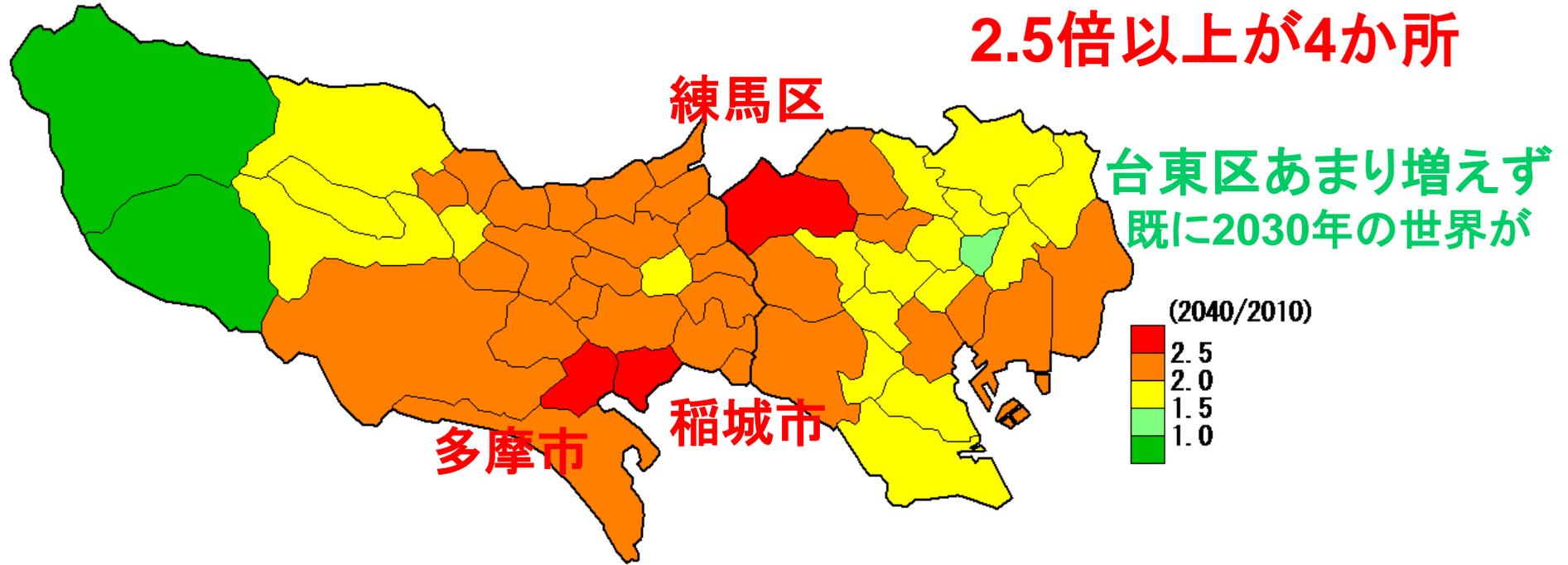
## 総人口と若年女性の増減予測 2040/2010



# ケアの需要

# 要介護要支援都内の増加のホットスポットは？

2.5倍以上が4か所



島嶼部もあまり増えず  
既に2060年の世界が

性年齢別有病率は一定  
東京都平均と同一として推計  
介護給付費実態調査2010.11  
社人研人口推計2012を応用

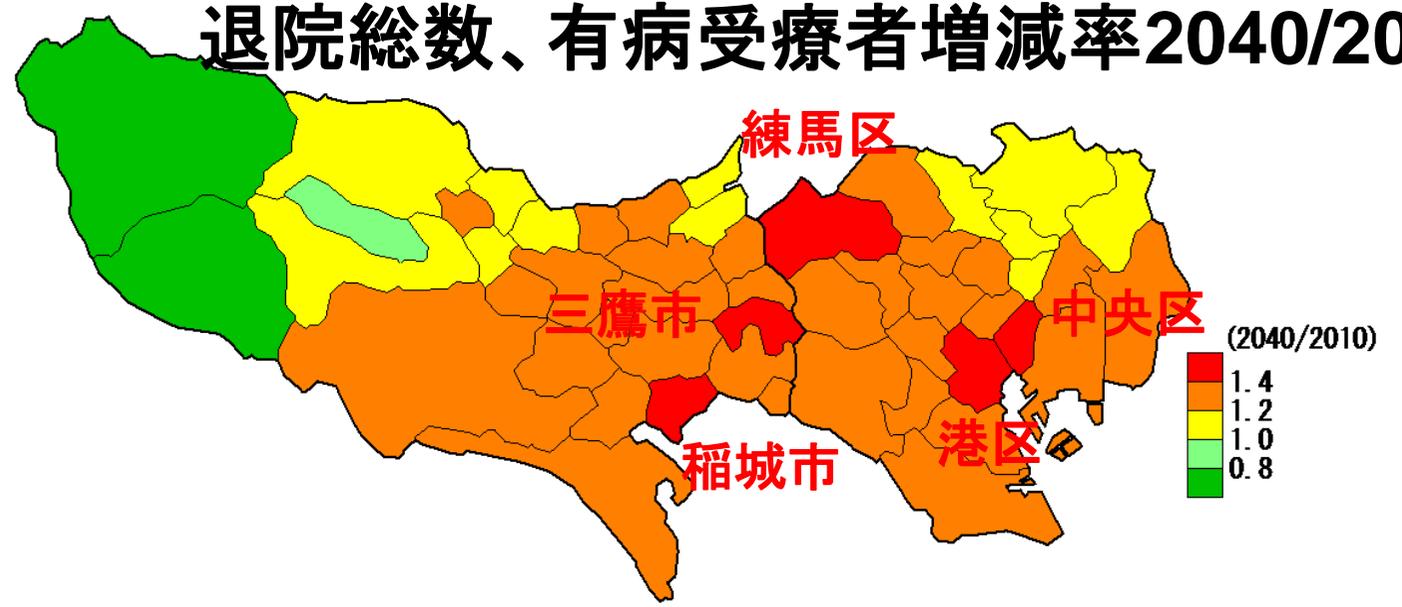
要介護要支援増減率  
2040/2010

0 10km

小笠原村

# 退院総数、有病受療者増減率2040/2010

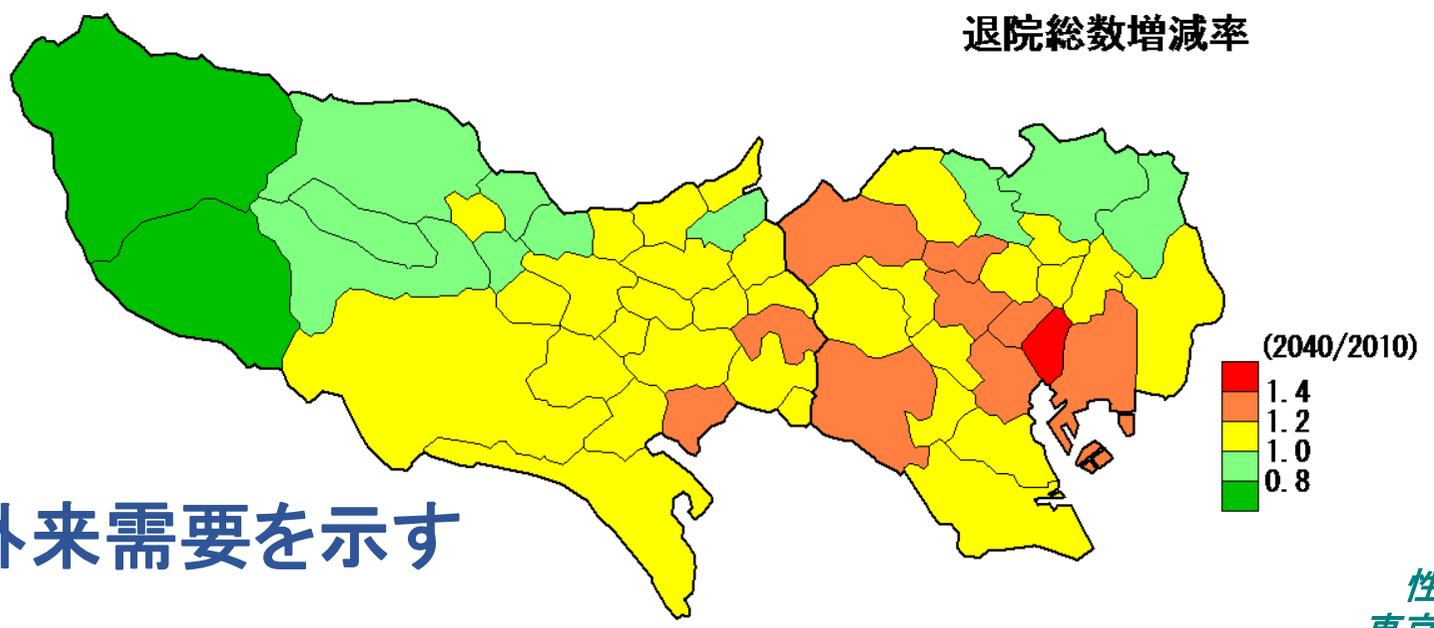
入院需要を示す



退院総数増減率

0 10km

外来需要を示す



**入院需要より  
増加率低い！**

性年齢別有病率は一定  
東京都平均と同一として推計  
患者調査退院票2011、国民生活基礎調査2010  
社人研人口推計2012応用

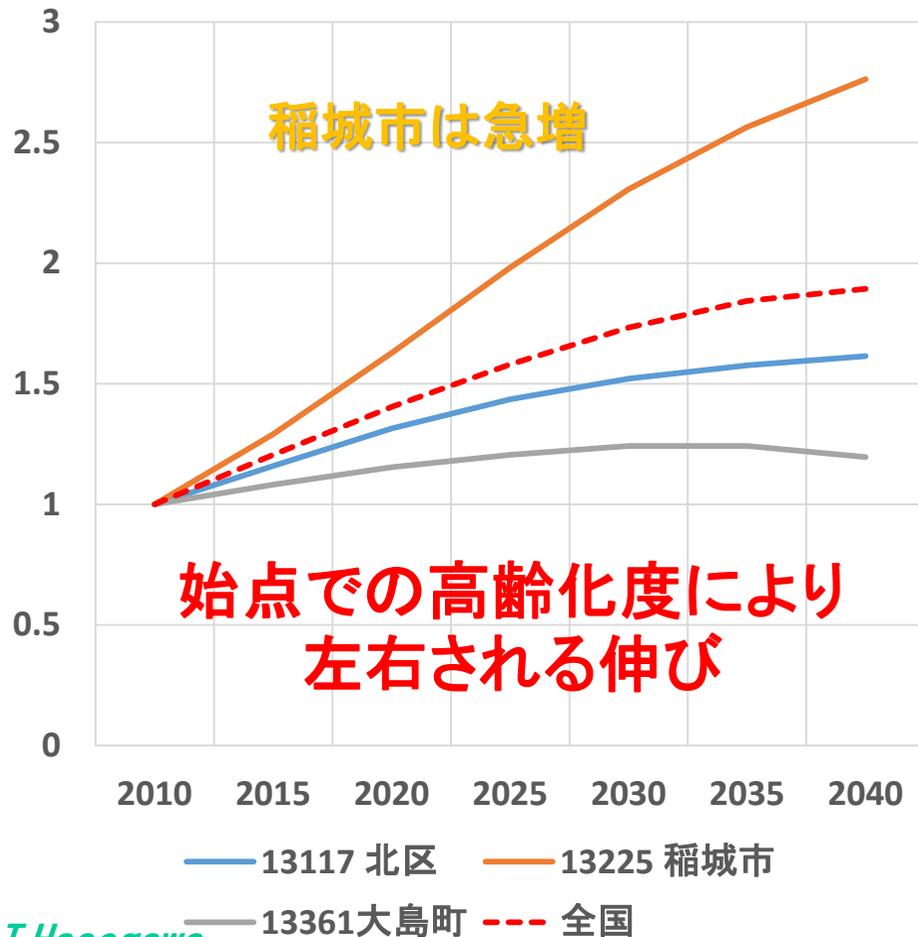
有病受療者増減率

0 10km

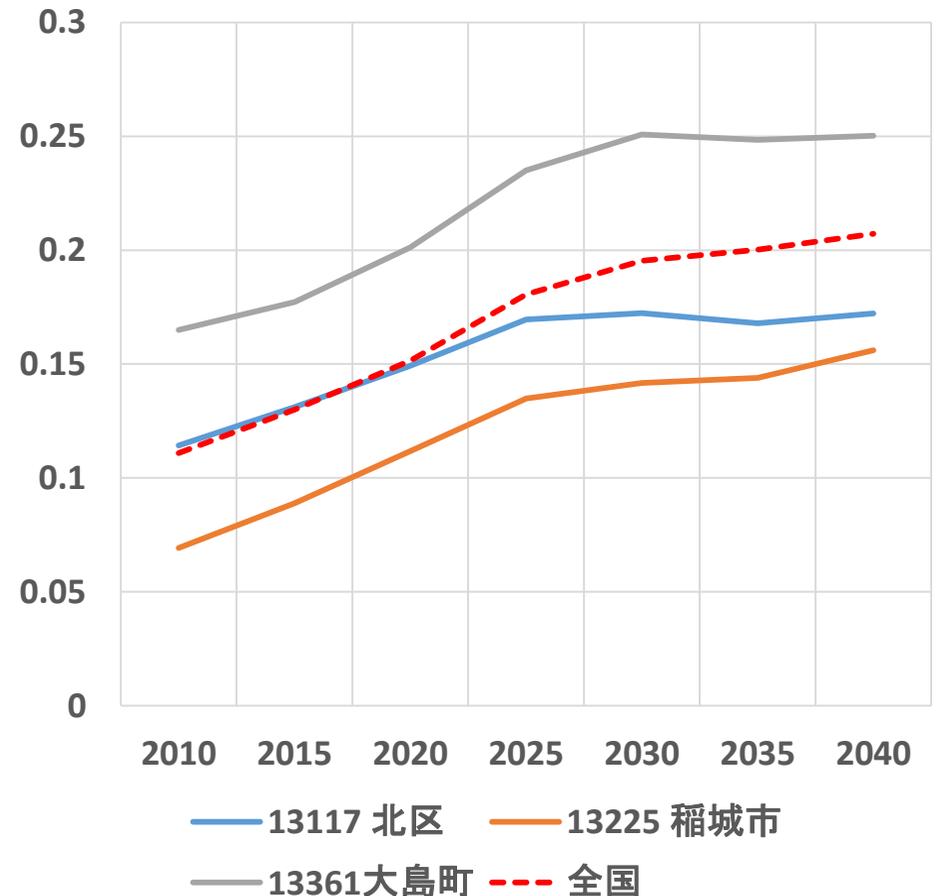
# 要介護要支援 2010-2040

## 3市区町予測比較

要介護要支援



75歳以上人口割合



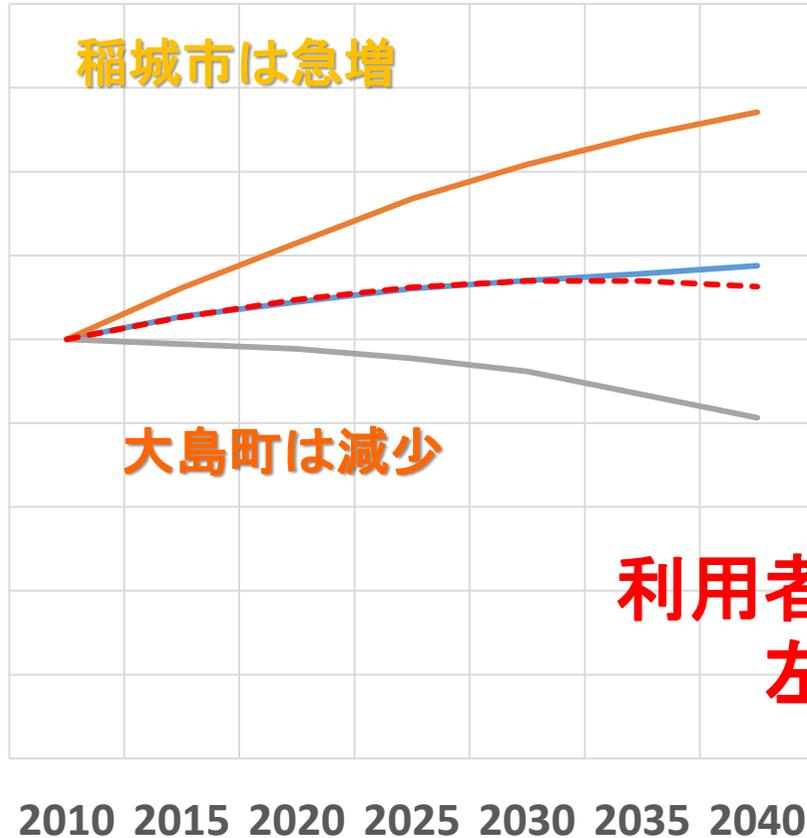
# 入院と外来予測 2010-2040

## 3市区町比較

退院(入院)総数

倍

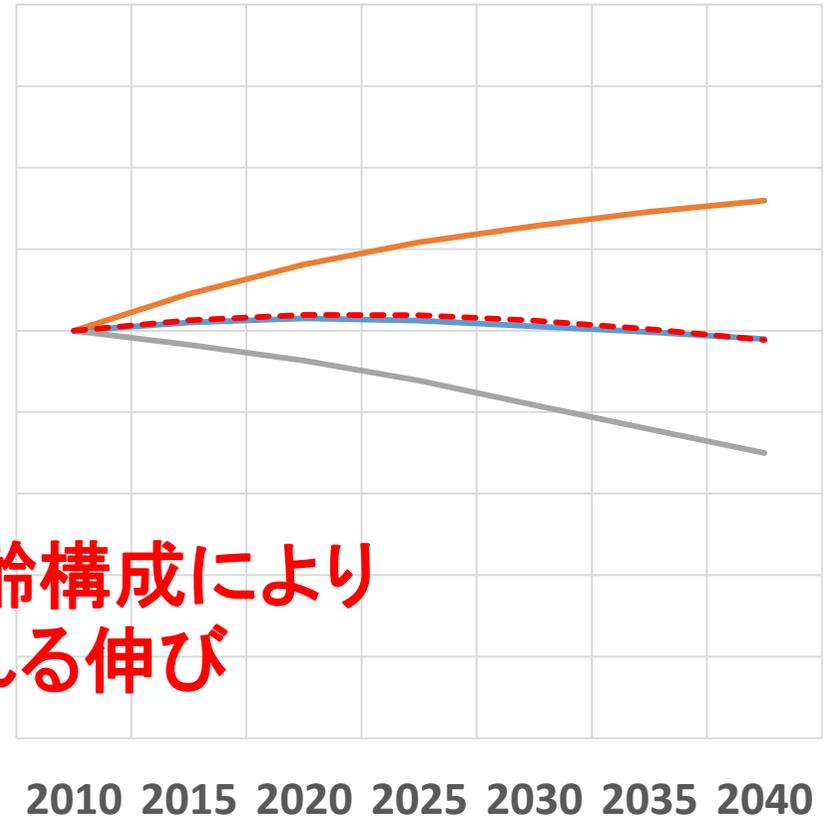
1.8  
1.6  
1.4  
1.2  
1  
0.8  
0.6  
0.4  
0.2  
0



有病受診者

倍

1.8  
1.6  
1.4  
1.2  
1  
0.8  
0.6  
0.4  
0.2  
0



利用者の年齢構成により  
左右される伸び

— 13117 北区 — 13225 稲城市

— 13117 北区 — 13225 稲城市

— 13361 大島町 - - - 全国

— 13361 大島町 - - - 全国

東京のサイズ

# 東京市区町村順位比較 10位プラス

率と絶対数の増加順位は異なる

整備必要資源の目安とロードマップ

## 要介護要支援増加率

62位中	2040 /2015
1 青ヶ島村	2.53
2 小笠原村	2.36
3 稲城市	2.14
4 多摩市	2.11
5 練馬区	2.11
6 港区	1.99
7 中央区	1.95
8 町田市	1.89
9 江東区	1.89
10 八王子市	1.88
52 北区	1.41
57 大島町	1.10

赤色  
増加率の高い郊外の自治体

緑色  
増加率の低い自治体

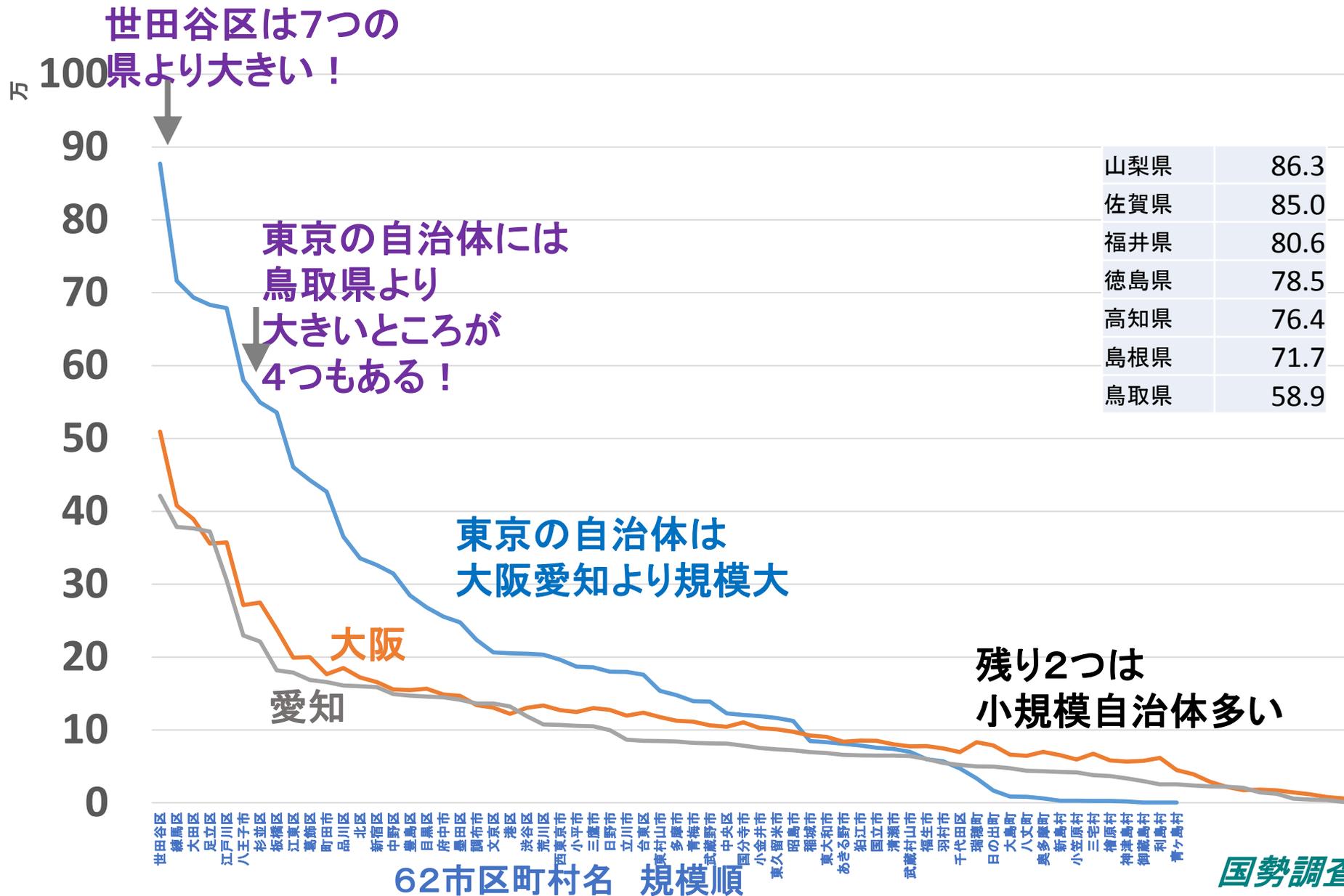
## 増加数

62位中	2025- 2015	2040- 2015
1 練馬区	15334	33822
2 世田谷区	10355	23648
3 八王子市	11034	20977
4 大田区	9033	16813
5 町田市	9107	16223
6 江戸川区	9212	15510
7 板橋区	8537	15015
8 足立区	10165	13775
9 江東区	5611	13375
10 杉並区	6736	12256
19 北区	4623	7046
20 多摩市	3677	6735
36 稲城市	1570	3342
53 大島町	63	58

増加率が  
高なくても  
増加数大

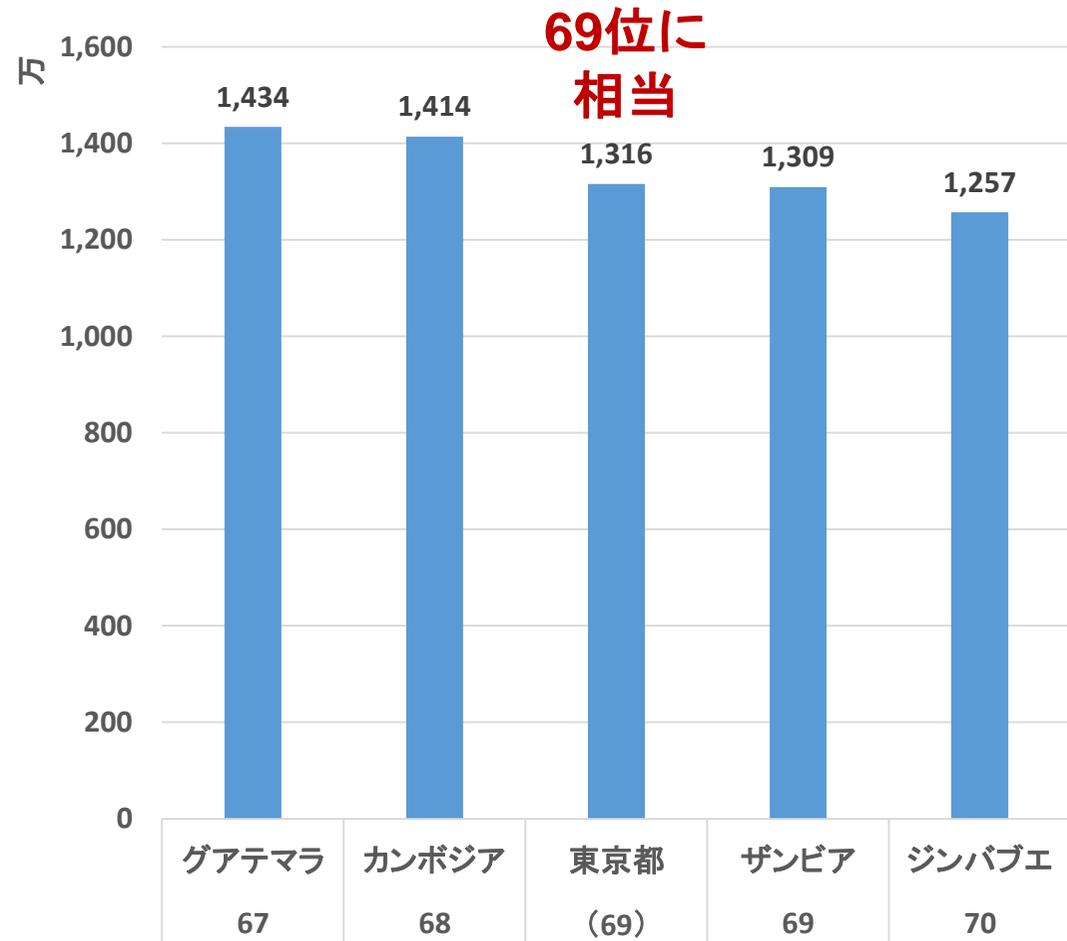
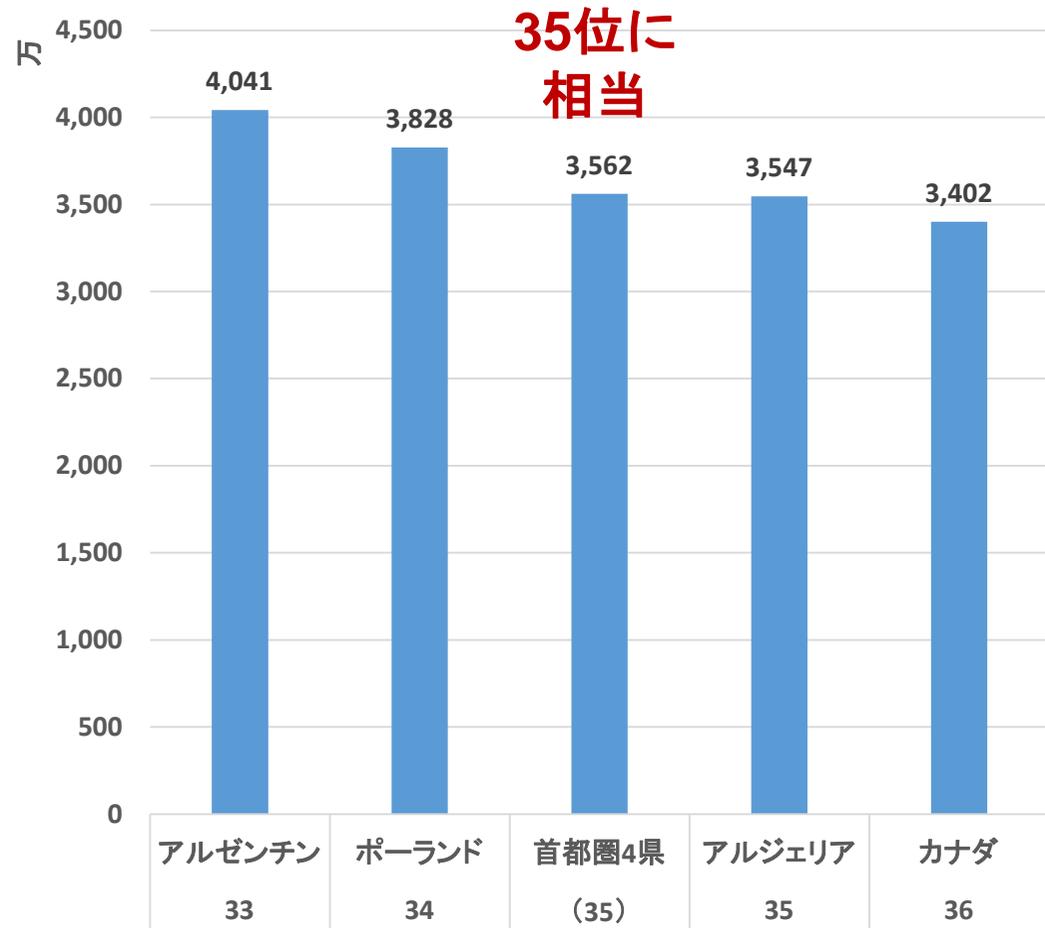
相対的に  
資源確保  
難しい

# 3大都市 市区町村サイズ比較



# 東京人口順位 世界229国中 2010年

## 首都圏4県合計 東京都のみ



# 19世紀型

# 21世紀型

過去

未来

1960

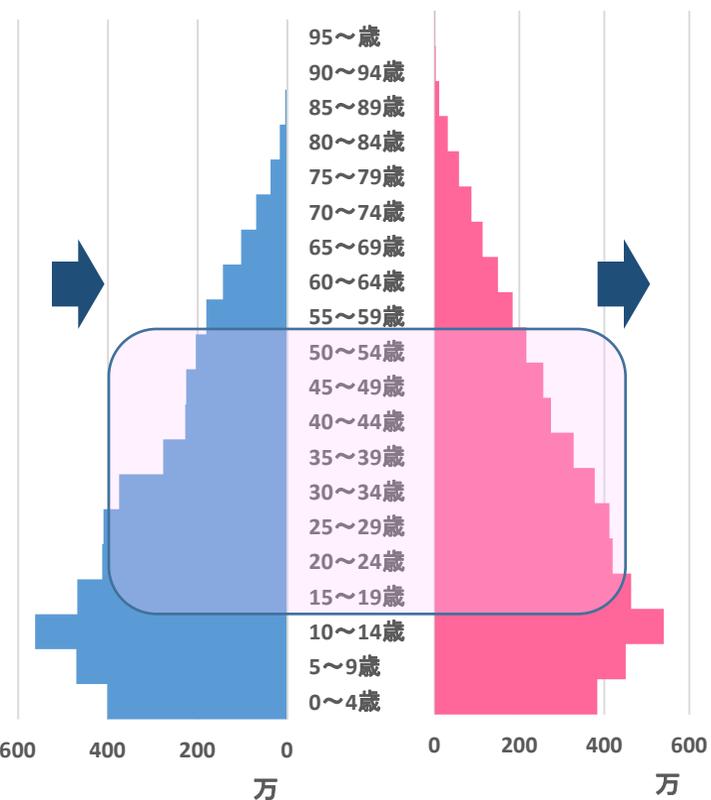
2060

男

女

男

女



北米・南米・南アジア

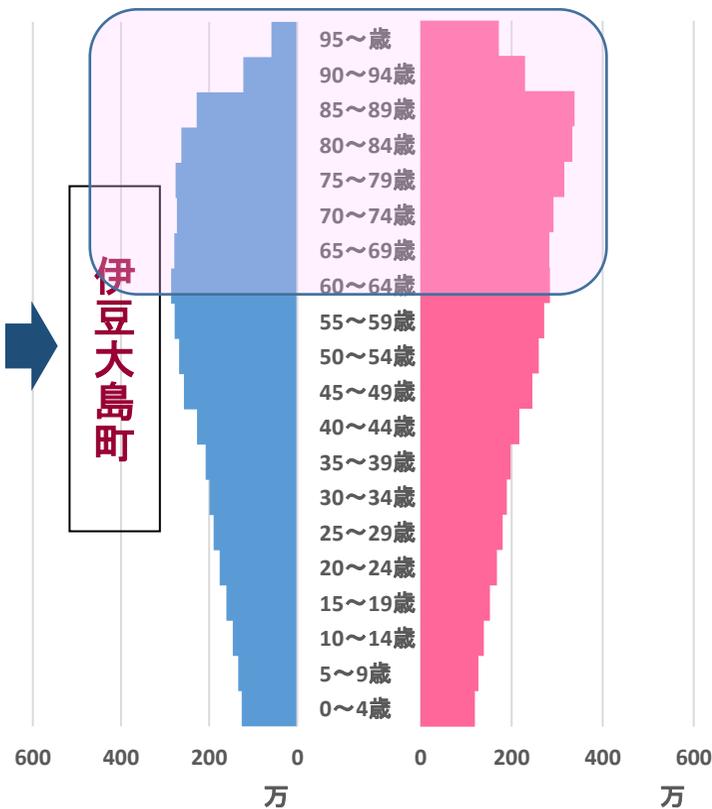
欧州3か国・東南アジア

東アジア各国

稲城市

北区

伊豆大島町



日本全人口

# IV 総括

# 総括

- 時間枠が重要・・・「人口遷移」で50年後日本は別の国へ
- 人類初の体験・・・「老いる都市」、東京が世界をリード
- 21世紀課題群・・・人生家族列島労働疾病が大転換
- 働き手の減少・・・介護需要急増と支える労働力の減少
- まちづくり重要・・・高齢者が社会と繋がる居場所づくり
- 東京の多様性・・・需要、特性を自治体毎に把握分析必要

日本はかつて50年で大転換の歴史!

# 未知の大海へ あと50年で終着

高齡化の  
大波 津波

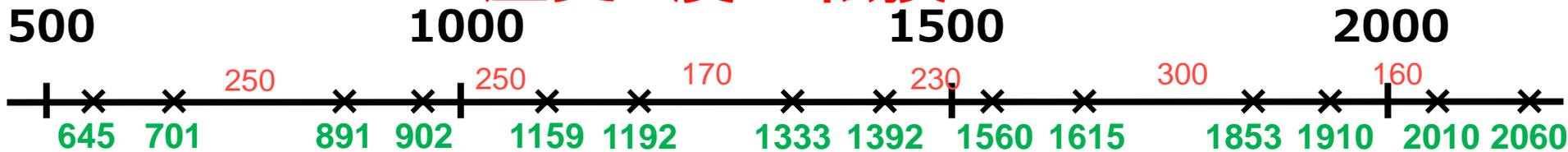
東京都・国家50年の計

**グッドニュース**

**豊かな歴史資源**

**日本文化と経験**

# 日本はいつもほぼ50年で 歴史7度の転換



間隔

気候

急激気温低下

大化改新  
大宝律令

延喜の治  
寛平の治

鎌倉幕府  
保元の乱

南北朝統一  
建武の新政

大阪夏の陣  
桶狭間の戦

マウンダー極小期  
ダルトン極小期

ペリー来日  
不平等条約撤廃

今回の転換

時代

脅威

指導者

古代  
律令国家

中世  
封建体制

絶対主義

近世  
幕藩体制

近代  
国民国家

近代後  
21世紀型社会

唐

宋

明

清

欧米

高齢化



藤原不比等  
中臣鎌足



藤原時平  
菅原道真  
左遷



源頼朝  
平清盛



足利義満  
後醍醐天皇  
暗殺



織田信長  
徳川家康  
暗殺



山県有朋  
西郷隆盛  
自刃

?